

**2026年度総会のお知らせ！** 会 場 大阪ガーデンパレス  
 〒532-0004  
 大阪市淀川区西宮原1丁目3番35号  
 TEL(06)6396-6211

〈発行責任者〉 和田 安生 〈電話番号〉 06-6349-9120  
 〈編集長〉 松尾 信 〈ファックス〉 06-6349-9121  
 〈発行所〉 〒566-0045 摂津市南別府町 8-40  
 (株)カトー精工内  
<https://www.kansai-shiwasukai.club/>



## 人生100年時代のセカンドライフをエンジョイ

副会長 河野 博文 (大学22回)

令和7年は四極会創設100周年に当たり、この節目の年に関西四極会会誌30号の巻頭言を書くことになりました。

又今年には戦後80年、昭和100年にも当たり何かと区切りの良い年です。

更に今大阪では大阪関西万博が開催され大いに盛り上がっています。

さて人生100年時代と言われる昨今ですが、日本人の平均寿命は84.5歳で今や世界一の長寿国です。

因みに2位はシンガポール83.9歳、3位は韓国で83.8歳(WHO 2025発表)です。

現在私の住んでいる高槻市は、人口34.6万人の中核市で、北は摂津峡、南は淀川と自然に恵まれ、将棋と埴輪で有名な町です。

私の家の近くに安満遺跡公園があり、この公園は2019年に220億円、約10年かけて、京都大学農場跡地に作られ、弥生時代の環濠集落跡を整備されたものです。

広さは約22ヘクタールあり、市民のウォーキング、ジョギングの場となっており、公園内にはスタバやポーネルド、レストランもあり、土日は様々なイベントが催され市民の憩いの場となっています。

私も定年退職後はゴルフクラブの月例に参加し、スポーツジムにも通い、第二の人生をスタートしました。

ジムでは主にマラソン大会の出場を目指しベルトラニングに励み、近隣で開催のマラソン大会に参加し、60代で初めてランナーズハイを経験しました。

これはマラソンを走った者にしか解らない正に至高の高揚感、心地良さでした。

その後コロナ禍でジムは止め以降は東京マラソンを目標に安満公園で、月に200キロ程走っていましたが、膝を故障し断念しウォーキングに切り替えました。

所で平均寿命84歳となりますと、定年後20年以上になり、その間楽しく過ごす為には健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間で2022年のデータでは男性72.6歳、女性が75.5歳)を伸ばす事が肝要になります。

健康寿命を伸ばすには筋肉量の増加が欠かせないので私も毎日スクワット100回、腹筋100回を日課にしています。

又身体は健康だけでなく、心の健康も大事になります。近年高齢者の認知症が増加しています。

75歳～10%、80～84歳22%、85歳～44%と高齢者程罹患の割合が高くなります。

認知症で最も多いのがアルツハイマー型認知症です。脳に異常なタンパク質がたまり脳の神経細胞が減少していきます。その結果記憶障害や見当識障害、実行機能障害、失語など様々な支障が起きます。

予防は難しいとの事ですが適度な運動と趣味を楽しむことが必要です。

私も認知症サポーターとして登録しています。認知症の方に対しては周りの人の的確なサポートが必要です。

本人が話すことや感じていることを否定せずに受け止める事が大事です。

私自身現在は早朝のウォーキングと月数回のゴルフ、そして趣味の一つとしてメダカの飼育をしています。

メダカは楊貴妃、幹之(ミユキ)、ラメメダカ、白メダカ、ヒメダカ、ミナミクロメダカ等550種が確認されています。



私はミナミクロメダカ、ヒメダカ、白メダカ、MiXを飼っており毎年5月～9月にかけて採卵し特にMiXはどんな色模様のメダカが生まれるか大変楽しみです。ゴルフは85歳位まではプレーすることを目指していますが、一度は夢のエージシュートにもチャレンジしたいと思います。

又四極会や由布蹴友会(分大サッカー部OB会)元の会社のOB会等で旧友と昔話に花を咲かせ美味しい酒を酌み交わし大いに楽しんで、100歳を目標に健康寿命を伸ばし、これからの人生を大いにエンジョイしたいと思います。





## 〈特集その2〉 第2回声掛け運動実施

# 【四極会創立100周年を大いに盛り上げよう】

### — 結果報告 —

会長 和田 安生 (大学 24 回)

皆さん、いつも関西四極会活動へのご協力ありがとうございます。おかげさまで 2025年 4 月の関西四極会総会も無事に終了し、総会出席者人数の過去最高レベルの73名(来賓・ゲスト・他学部 9 名と合わせて82名)を達成することができました。実はその裏で各役員の方々の努力があったのです。

#### 【第1 回声掛け運動(2024)】

話は2024年 2 月に遡ります。関西四極会報第29号の『〈特集〉関西四極会役員全員による声掛け運動実施報告』に藤野敬三さん(大22回)の詳細報告がありますように、70歳以下の会員159名に対して、役員が手分けして電話・メール等で声掛けを行ったのです。

その結果、参加されなかった方々にも色々なパターンがあることが分かりました。所在が分からない方(住所は実家のもので、本人はそこにはいない)、全く四極会に関心がない、多少関心がある、年会費は払っている、関心はあるが今回は参加できない、等々です。その中で実家の住所が分かる場合は、実家宛に手紙を出し、本人の了解を得たうえで本人住所を教える旨を伝えましたが、はかばかしい結果は得られませんでした。そのままこれといった新たな活動も無いまま時間だけが過ぎていきました。

#### 【第2 回声掛け運動(2025)】

転機が訪れたのは2025年 1 月のことです。前述の藤野さん(会計監事)から『去年に引き続き、再び声掛けをして大いに盛り上げようではないか。』とのメールをいただきました。

要旨は下記 3 点です。

- ①四極会創立100周年なので、これを合い言葉にして大いに盛り上げよう。
- ②学生時代のクラブ・サークルのOBネットワークを活用しよう。
- ③昨年の第1 回声掛け作戦で、本人又は家族と連絡の取れた人を対象にする。

さて問題は、どのようにして各役員にこれをお願いするか、ということです。関西四極会では幹事会を年 2 回、常任幹事会を年 2 回開催して、各種検討・決定を行っています。次は 3 月の常任幹事会で 4 月の総会に向けての最終決定を行います。しかし、総会案内状を 2 月に発送するので 3 月の常任幹事会まで意思決定を待っていて、それから声掛けをするのでは時期を失すおそれがあります。そこで各役員にメールにて賛同

していただけるかどうか伺いました。

すると学生時代のサークルつながりだけでなく、現在の関西四極会の囲碁部会・ゴルフ部会・四極の風の会のメンバーで従来総会に出席されていない方々にも声掛けを行ってもらうこととなりました。さらに、事務局では把握していないが、役員の方々の掘り起こしもしていただくという、想定していなかった提案もありました。このように役員の方々の意見をとりまとめ、『四極会創立100周年を大いに盛り上げよう【100周年声掛け作戦】企画書』を作成しました。その上で各役員にこの企画書を改めてメールして、周知徹底を図りました。

#### 【結果】

こうして、総会案内状・関西四極会報が会員の皆さんの手元に届く頃を見計らい、2月15日電話掛け作戦がスタートしました。3月31日まで作戦を遂行し、私の手元に各役員から報告書が届きました。結果は〈速報値〉の通りです。

・参加予定者	50名
・検討中・保留	26名
・役員	25名
・合計	101名

今年参加するつもりではあったが、仕事や健康等の諸般の事情で急に欠席になった方もいらっしゃいますので、実際の参加者は速報値より下廻ります。劇的な効果を得ることはなかなか難しいものです。しかしこの報告書には特記事項として電話やメールのやり取りや、そこで得た感触が記載されています。これは大きな財産です。従来の出欠ハガキやメールだけでは分からなかった細かいニュアンス、会員の皆さんの関西四極会に対する温度等差が分かってきます。

冒頭にあげましたように、4月の総会では73名の会員が参加しました。しかも初めて経済学部以外(教育学部)からも 1 名出席していただきました。今後の関西四極会の発展の為には、女性・若手・他学部の方々のさらなる参加が重要であると考えます。いろいろな取り組みを行って、これからも微力を尽くしていきたいと思っておりますので、今後ともご協力よろしくお祈いします。



<資料1>

## 四極会創立100周年を大いに盛り上げよう 【100周年声掛け作戦】企画書

- (1) 四極会創立100周年記念総会を役員が取組で成功させる
  - (2) 目標：四極会創立100周年を大いに盛り上げ、  
**総会出席者人数の過去最多(2011年74名)の更新を目指す**
  - (3) 作戦は4つ。80才以下の関西四極会会員を対象にする。  
作戦①：サークルOBの力を結集して「サークルOBチーム」による総会のPR展開を図る。  
作戦②：昨年の声掛け作戦で、本人と連絡ついたが総会に不参加の人へPRする。  
作戦③：昨年の声掛け作戦で、家族と連絡ついたが総会に不参加の人へPRする。  
作戦④：関西四極会のゴルフ部会、囲部会、風の会、女性の会(仮称)のメンバーへPRする。
  - (4) 「サークルOB」チームは、マンドリンクラブ、サッカー部、バレー部、ヨット部、ラグビー部、弓道部、剣道部、硬式テニス部、剣道部、柔道部、水泳部の10サークル+女性の会とする。  
会費納入者を対象としており、総会の案内、PRを行う。  
出欠の返事は、メールまたはホームページからの返信をしてもらう。  
ただし、電話ができたかどうか、感触はどうか、報告書の提出をお願いします。  
(昨年総会出席している人を含むが、念の為確認する)
  - (5) 「作戦②③」は昨年度の声掛け作戦で連絡のついた会員を対象に、会員への総会の案内、PRを行う。メールまたはホームページにて返信をってもらう。  
出欠の返事は、メールまたはホームページからの返信をってもらう。  
同様に、電話ができたかどうか、電話での感触はどうか、報告書の提出をお願いします。
  - (6) ゴルフ部会、囲碁会、風の会、女性の会は、電話掛けと、リーダーからのメール発信によるPRの2本立てとする。  
出欠の返事は、メールまたはホームページからの返信をってもらう。  
同様に、電話ができたかどうか、電話での感触はどうか、報告書の提出をお願いします。
  - (7) 詳細は、【資料2】声掛け作戦リーダー、電話マニュアル  
【資料3】声掛け作戦対象者を参照
  - (8) 2月15日に声掛け運動を開始する。(総会案内状を2月10日に発送する為)
  - (9) 概ね2月25日をメドに、報告書を和田まで提出ください。
- ご不明の点・ご意見等ありましたら、何なりと和田までご連絡ください。

四極会創立 100 周年声掛け作戦・速報

2025.3.31 現在

<この資料は「四極会創立 100 周年声掛け作戦報告書」のデータに返信ハガキを加味したものです>

(敬称略)

	参加予定				計	検討中・保留			役員	
大 9	坂本哲男				1					
大 11	安部亮一	湯浅喬	利光征四郎		3				加藤皓以	
大 12										
大 13										
大 14	川西輝明				1					
大 15	東賢次	村田良一	松本英樹	橋本永爾	4				小川清一郎	東方匡輔
大 15	佐々木武男				1					
大 16	山邊幹生				1					
大 17	宇都宮護				1		坂本直	後藤克己	長谷川浩二	鍵本明
大 18	羽矢寧典				1				矢野眞治	
大 19	真継忠	大谷真二	田中英一		3					
大 20	中村二郎	児島孝利	和田誠	阿倍修	6	山岡広和				
	河内正志	中倉義介								
大 21	甲斐誠三	安部正則	東完夫	井崎賢二	6				野中千尋	吉村鉄太郎
	鏡堂廣樹	河崎照行								
大 22	泉博二	今仁正義	古田智則	坂本温	4				大石哲史	辻次郎
									河野博文	藤野敬三
大 23	神本信正	宮本勝一			2				平野和彦	
大 24	吉田恒彦				1	黒川勉			和田安生	小玉稔
大 25	吉田節生				1				松本均	
大 26	佐村信哉				1				松尾信	
大 27									小俣秀記	後藤寛
大 28	満見毅				1	金澤秀樹			児玉幸寿	
大 29	西裕次	小野輝彦			2					
大 30										
大 31										
大 32						柳楽恭久			田崎隆徳	
大 33	大久保健一	渡邊剛			2				佐藤浩己	
大 34						山根通宏	増山博道			
大 35										
大 36						木原克彦				
大 37	小原貴子				1					
大 38	薬師寺啓文	佐藤聡			2	高田美保				
大 39									坊垣巖	
大 40									南草以久恵	
大 41						松田淳	大沼博子	前田尚子		
大 42	小森大				1					
大 43	吉岩浩和				1					
大 44						織金千春	山口浩司・朋子			
大 45						田原真理子				
大 46	山中紀子				1	稲田善彦				
大 47										
大 48										
大 49						佐野寿美子				
大 50										
大 51	中澤英孝				1					
大 52										
大 53										
大 54										
大 55										
大 56										
大 57						葛原美咲	木崎亜由美		山内彩	
大 58						宇都宮綾子				
大 59						松栄豊貴	中島亮太			
大 60										
大 61										
大 62										
大 63										
大 64										
大 65						丸畑芽生				
大 66										
大 67						松本尚大				
大 68										
大 69						御山翔太				
大 70										
大 71	二宮夢理				1					
計					50	26			25	

・太字：初参加者（7名）

・この速報値は声かけ作戦の進捗状況把握のため作成したもの（途中経過）で、総会当日までに変更等があり、実際の参加者とは若干異なります。

・上記以外の参加者

来賓・ゲスト：本部3、大学1、マンドリン3、奥様1、教育学部1 = 9名

参加予定	50
保留・検討中	26
役員	25
合計	101



## 「新ニーサ:NISA」のマイ活用プラン

児島 孝利 (大学20回)

大学20回の児島です。勝手に年を取り75歳になります。ところで新ニーサ(NISA)という言葉をご存知でしょうか。すでに常識の言葉なのかも知れませんが、私は全く、知りませんでした。最近、偶然、新ニーサの意味、中身を知り、バブル崩壊以来、30数年ぶりに株を買ってみました。こんな内容で投稿してもいいのかなと疑問に思いつつ、投稿させていただきます。

ニーサ：Nippon Individual Saving Account

日本個人貯蓄口座

貯蓄から投資へという国策に基づく「少額投資非課税制度」

ニーサ枠内の株式投資等に係る売却益、配当金については、非課税

新ニーサ口座を開設すると当該年度の非課税枠240万円が設定されます。その後は、毎年1月1日に非課税枠240万円が付与され、5年弱で最高限度の1200万円の非課税投資枠を設定できます。

新ニーサの中身を知った私は、売却益、配当金が非課税であることに魅力を感じました。そこで退屈しのぎに今年度の240万円の非課税枠を使って、高配当日本株投資という冒険をやってみることにしました。

ネット証券を調べたところ、SBI、楽天証券の2社は株式売買手数料が無料と知り、SBI証券に口座を開設。続いて、同証券にニーサ口座を開設、高配当日本株投資を実行する準備を整えました。

令和7年4月30日、今年度の非課税枠240万円の内、236万円を使い日経225銘柄の中から自分で選んだ7銘柄の株を購入しました。

日経225銘柄の中から7銘柄を選択	購入株数	購入単価(円)	投資金額(円)	年間配当(円)	配当利回り(%)
大手証券会社	500	789	394,000	24,000	6.1
大手海運会社	100	2,010	201,000	12,000	6
A製薬	300	1,434	430,000	23,400	5.4
国策エネルギー企業	200	1,824	365,000	18,000	4.9
M化学	100	3,124	312,000	15,000	4.8
地元製鋼会社	200	1,675	335,000	16,000	4.8
大手ハウスメーカー	100	3,310	331,000	14,400	4.4
		合計	2,368,000	122,800	5.2

今後は、毎年度、余裕資金の範囲で日本高配当株を継続し、目標利回り5%程度の年間配当金を年金の足しにできないものかと言うのが、新ニーサのマイ活用プランです。

ぐうたらな毎日の私ですが、株も久しぶりにやってみますと少し脳が活性化されて、ポケ防止になるような気もします。株のことですから、この先、どうなりますことか分かりません。プラン通り進まず、頓挫する可能性も高いと思います。しかし、貯蓄から投資へという国策でもありますし、退屈しのぎにのんびりと新ニーサのマイ活用プランを進めてみようと思いません。

新ニーサには、別に積立投資枠もあります。積立投資枠の投資対象は、投資信託に限定されるため、本稿では割愛しました。



## グリークラブと歌えなくなったカナリア

河崎 照行 (大学21回)

私が大分大学に入学したのは、大学紛争が真っ只中の昭和44(1969)年でした。大分大学が旦野原に移転した最初の入学生です。郷里の先輩から半強制的に入部させられたのがグリークラブ(男声合唱)でした。当時は、合唱よりも討論が中心のクラブ活動でしたが、クラブの仲間たちと培った絆が、大学生活の大きな救いでした。「定期演奏会での達成感」「合宿とは名ばかりの酒宴」「深夜まで語り合ったたわいのない話」……。どれもが代えがたい青春の思い出です。

その様な青春時代から、50年(半世紀)以上が過ぎようとしています。いまでは、クラブも、グリークラブ(男声合唱)からコールレティッシ(混声合唱)に変わり、名称のみならず合唱団の形態も大きく変化しまし

た。しかし、グリークラブのOBの絆は不滅です。いまでも、同期前後の仲間たちと、毎年1度、仲間が所有するリゾート・マンション(別府)で合宿をしています。写真は、今年集まった仲間たちです。合宿の目的は、近況報告や四方山話ですが、今年の話は「前立腺肥大」。全員、罹患しており、半数が摘出手術の経験者です。情けないことに、話題の中心は「どこの紙パンツが一番良かったか」(笑)。

私は、甲南大学での教育活動を終え、遂に後期高齢者の仲間入りをしました。先般、運転免許更新のため、認知症検査を受け、無事にクリアできたものの、人生で初めて「逆ナンパ」を経験しました。88歳のお婆さん(高齢女性)から、「お宅、若いわね〜」(後期高齢者1年生ですから当然ですが)といわれ、お茶

に誘われました(笑)。巣ごもり生活で、しゃべる機会がなくなったせいでしょうか、歯科検診の折、「口の周りが固くなっている」との指摘を受けました。歌を唱うのがよいとのことで、試しに愛唱歌などを口ずさんでみました。愕然としました。声が続かないばかりか、咳き込んでしまい……。歌を忘れたカナリアどころか、「歌えなくなったカナリア」になってしまいました。



グリークラブ同期前後の仲間たち(2025年7月)



## フレット来夢・18年間の活動の軌跡

藤野 敬三 (大学22回)

マンドリンクラブ関西OBで結成されたアンサンブル・フレット来夢が2025年8月20日で満18年目を迎えました。生まれた子供が高校を卒業するまでの年月を経たこととなります。山あり谷ありの18年間でした。

皆様方のご支援・ご鞭撻に厚く御礼申し上げます。  
ここでいったん立ち止まり、フレット来夢の活動について振り返りたいと思います。

### \*総括

**1, 引き継いだマンドリンクラブの歴史と伝統とは**  
(精神) 強い絆、思いやり、社会奉仕の精神  
(音楽) 演奏技術、演奏曲の多彩さ、音楽を愛する心  
(合奏) リズムとハーモニーと一体感、合奏を楽しむ心  
<皆さんの誤解>①「マンドリンクラブのメンバーは軟弱でチャライ」これは間違いです。演奏は自分の体力知力の全てを傾けてします。これは体育会レベルで、決して、やわな人間ではできません。

②「音楽はわからん」決して難しくはないです。部員は最初は中学生レベルの知識、楽器は大学で始めるものがほとんど。たまに例外として小さいときから音楽に慣れ親しんだ者はいます。皆、素人から先輩に鍛われ、いっばしの奏者に変身していくのです。



初めての演奏会後の記念写真

### 2, 伝統を作った人に感謝

元、上越教育大学教授、工藤智昭さん(大9回)、高森鳴實さん(大10回)フレット来夢初代指揮者。隈智彦さん(大13回)フレット来夢、創立者。園田茂明さん(大20回)フレット来夢初代コンマス。偉大な先輩たちは既に故人とられました。ご冥福をお祈りすると共にその精神と伝統を守ってまいります。

18年間に演奏回数は88回、聴衆は3,409名(概数)、演奏曲数は982曲になります。(次頁、活動の軌跡参照)

### \*18年間のトピックス

ここで、18年間の活動のトピックスを紹介します。

#### 1, ファーストペンギンがいた

2007年7月、最初に合奏をしようと飛び込んだファーストペンギンたちがいました。坂本温、藤野敬三です。彼らの無鉄砲なチャレンジがなければフレット来夢の結成はありませんでした。その時彼らは、56～57才、会社生活の最終盤に入っていました。

#### 2, 演奏者としての最高の喜び

新しい楽譜は指導者の甲斐誠三さんから送られてきます。その楽譜を見た瞬間、これがワクワク感あふれる希望の瞬間です。すぐに楽器で弾きたくなります。練習を重ねて曲が出来上がっていく時、全員の心が一つになり曲に吸い込まれていく時の高揚感は痺れます。そして演奏後の拍手は何度経験しても嬉しいものです。

#### 3, 演奏場所と集客が課題

演奏者にとっての最大の懸案は、演奏場所と集客です。演奏するステージを頂けることは、何にもまして有



三浦洋一四極会会長を囲んで記念撮影

難い事です。当時の関西四極会加藤会長の「総会で演奏してほしい」と要請された時は、皆が喝采を上げると共に、責任感と緊張感がみなぎりました。加藤元会長に心より感謝申し上げます。

#### 4, 男女共同活躍の場、マンドリンクラブ

関西四極会はゴルフ部、四極の風の会、囲碁部と男性中心の活動が盛んですが、これにマンドリンという音楽が加わることによってより華やかになりました。

また、甲斐恵子さんのソプラノの美声と洗練された司会、坂本加代子さんの地域コミュニティへの営業力、坪井千恵子さんのはるばる宇治からの参加とおやつタイムは男女が共同でその特性をいかし活躍する社会、そのものでもあります。フレット来夢は男女共同で活躍する社会を先駆けて実践しているモデルかも知れません。

## 5、慰問活動の感動秘話

慰問活動は介護老人ホームや地域コミュニティの集会等88回ほど行きました。どこに行っても生の歌、生の演奏が歓迎されます。あるホームでの話です。一人のおじさんが顔を紅潮させて走ってやってきました。「今まで何にも反応のなかった妻が演奏を聴き、涙を流して喜んでいる」それを見たご主人が我々に「感謝の言葉を言いたい」とやって来たのです。

音楽は心に響くものがあるのですね。「音楽にはすばらしい力がある」と実感した瞬間でした。この話は何回聞いてもジーンときます。

## 6、機能向上委員会を設置

隈さんに異変が出始めた時のことです。

少しでも現状のままで活躍してもらおうと、全員で対策を考えました。機能向上委員会を設け、津志田総穂さんに面倒をみてもらうことにしました。

坂本加代子さんによる症状の勉強会、月1回の練習の参加、吉本新喜劇やビール工場見学、名所見物などで機能の維持向上を図りました。また隈さんへの感謝会も開き盛大に感謝の気持ちを伝えました。

隈さんの喜んだ顔を思い出します。そして最後はご家族に連絡を取り対応をお願いしました。

## 7、マンクラOB関西と関東の合同合宿、つま恋一番の思い出は、関東OBとの合同合宿です。

場所は、静岡県の「つま恋」、音楽の聖地です。

OUMC関西がアンサンブルを立ち上げて数か月後OUMC関東が立上がりました。関東は年代的には5才くらい上です。関西が且野原世代とすれば、上野丘世代です。それだけにマンドリンの演奏に対しては厳しい姿勢があります。マンドリンの草創期のメンバーと成長期のメンバーとも言えます。

合宿の中で工藤智昭先輩による演奏指導が有りました。先輩はクラブ1期生で指揮者、かつ元大学教授です。

大らかな指揮の中に、演奏者の力を吸い取り、それを音楽に注ぎ込むような曲作りがなされました。演奏する我々が感動するので、すから聴く人はもっと感動すると思います。



工藤智昭先輩の指揮

この時の合宿は私の一生の宝となりました。

マンドリンクラブ関西OBのフレット来夢の18年間をふり返りましたが、激動の歳月でもあり、感動の日々でもありました。

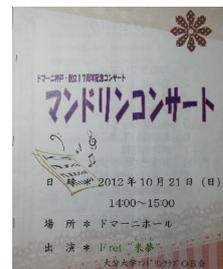
### <結論>

18年間も続けられたのはマンドリンクラブ出身という誇りとメンバー同士の思いやりと強い絆、そして音楽を愛する心だと思っています。

これからもフレット来夢は元気にマンドリンの演奏活動に取り組みます。皆様方のご声援をよろしく願います。



高森鳴實先輩の指揮



パンフレット

### (フレット来夢メンバー)

真継 忠(大19回)、津志田総穂(大20回)、  
甲斐 誠三(大21回)、甲斐 恵子(教育S48年卒)、  
坂本 温(大22回)、坂本加代子(教育S49年卒)、  
坪井千恵子(教育S49年卒)、藤野 敬三(大22回)

## フレット来夢・18年間の活動の軌跡

年月日	演奏会回数	年間聴衆(概数)	年間演奏曲数	練習回数	主な演奏会	参加メンバー	フレット来夢の活動
2007年	1	50	6	6	大学13回生同期会	10	11月18日。この日から活動が始まった!
2008年	6	193	45	19	関西四極会総会	12	参加メンバーマックス、9月園田さん送別会
2009年	8	193	76	14	関西四極会総会	11	三名の女性によるダンシングクイーン
2010年	9	305	92	15	—	—	1回休み、(つま恋)関西・関東合同合宿
2011年	7	232	76	15	関西四極会総会	10	また君に恋してる、惜春会
2012年	6	325	78	11	関西四極会総会	10	夜明けのスカット、スタンド・アローン
2013年	8	319	94	13	関西四極会総会	10	ドマーニ神戸、エレガーノ甲南での演奏会
2014年	9	393	127	13	関西四極会総会	10	恩賀先輩と共演(14年・15年)、花は咲く
2015年	8	372	89	16	関西四極会総会	9	久大附高同期会出演、7月高森さん感謝会
2016年	6	233	91	12	関西四極会総会	8	ドナウ河の漣、第三の男
2017年	6	256	70	17	関西四極会総会	8	結成10年、ご声援ありがとうございます
2018年	5	163	54	9	関西四極会総会	8	5月10周年記念祝い会、隈さん感謝会
2019年	4	117	50	13	関西四極会総会	8	台湾旅行、真継さんのワインセミナー
2020年	0	—	—	—	コロナで活動自粛	—	ズームビデオでコミュニケーション
2021年	0	—	—	—	コロナで活動自粛	—	(園田さんのCD)茂明の宝箱、偲ぶ会
2022年	1	46	8	5	関西四極会総会	7	ひまわりのテーマで活動再開
2023年	1	50	7	5	関西四極会総会	7	花、桜、クラベリートス
2024年	2	93	13	4	関西四極会総会	7	音楽と芸術の香りを届けて16年!
2025年	1	69	6	5	関西四極会総会	7	サンタルチア、美しく青きドナウ、昴
合計	88	3,409	982	192			

(回) (名) (曲) (回)

(名)



## つきに見放された沖縄旅行

古田 智則 (大学 22 回)

沖縄が返還された昭和四十七年の翌年の四月、大学四年になった私は友達の立石君と沖縄を目指して大分駅を出発した。鹿児島港から出るフェリーの出港時間の二時間前に鹿児島駅に着く予定だった。大分駅を出た列車はなかなか進まない。「只今信号待ちで停車しています。」というアナウンスが度々流れる。スピードもとても遅い。国鉄の順法闘争だった。フェリーに乗れるか気が気でなく景色を楽しむ余裕もない。列車が宮崎駅を過ぎた辺りで「都城駅で降りてタクシーで鹿児島港まで行こう。」と二人で話し合った。都城駅で降りタクシー乗り場に向かおうとすると若い女性二人組が「鹿児島港まで行くんですか。」と尋ねてきた。「はい」と答えると「私達も一緒に乗って行っていいですか。」立石君は二つ返事で「いいですよ。」割り勘だと助かる、と思ったようだ。助手席に私、後部座席に三人が乗った。後ろから声は聞こえない。女性二人は寝ているか寝たふりをしてるか、静かだった。鹿児島港に着いたのはフェリー出港の三十分前、タクシーのドアが開くと女性二人は「ありがとうございました。」と急いで乗り場に向かった。私と立石君はあっけにとられながら二人でタクシー料金を払った。

なんとかフェリーに乗り二等の大部屋に入った。近くにいた琉球大学の学生二人組と仲良くなり麻雀をすることになった。船が外海に出ると揺れが大きくなった。船が大きく傾く中、手すりにつかまりながら麻雀部屋に行った。四人でしばらく麻雀に興じていたが、立石君が時折「うっ」と低い声を出す。何か言いたいのかと思っていたが顔は下を向いている。そして琉球大の一人が捨てたパイを見て立石君が「ロン」と言うと同時にげろを吐き出した。パイもテーブルもげろまみれ、麻雀どころではない。立石君を先に部屋に戻らせ三人で後片づけ。大変な作業だった。私も部屋に戻って床についたが船が揺れるたびに内蔵が動くのが分かる。

二十四時間以上かかって沖縄港に着いた。もうすぐ日が暮れる。宿を探すこと一時間、安い民宿を見つけた。二階に案内され六畳程の部屋に入ると襖越しに女性のにぎやかな声が聞こえる。しばらくすると私達の部屋に私と同じくらいの年の男が入ってきた。男は荷物を置くなり襖を開けて「ウォー」と叫びながら女性の部屋に入っていった。見ると逃げ回る女性達を追いかけまわしている。女性達は一階に避難し男も一階へ行き、しばらくして下駄を履いて二階に戻ってきた。私達があっけにとられながら見ていると、窓を開けて一階の屋根の上へ乗り移った。そしてなにか叫びながら地面に飛び降りた。と同時に「不吉だ。下駄が片方しか割れてない。」「ははあ、月が笑ってらあ。」と叫んだ。すぐにパトカーのサイレンが聞こえた。宿の人が一一〇番したようだ。警官達と男は宿の中に入った。しばらくして私達は警官に一階に来るように言われた。事情聴取が始まった。「君達は仲間か。」私はすぐに答えた。「いいえ、赤の他人です。」しばらく騒動の状況を聞かれた後解放された。さんざんな日だった。



翌日は沖縄観光などしたがおおきなトラブルはなかった。そして二日後に大分の自宅に戻り新聞を読んでいると、ある記事が目にとまった。「沖縄から鹿児島に向かうフェリーから若い男性が海に身を投げた。」すぐに頭に浮かんだ。(あの「月が笑ってらあ」の男かもしれない。)ますます忘れられない沖縄旅行となった。



## ～節目寸考～

宮本 勝一 (大学 23 回)

令和7年は昭和100年目の節目の年に当たるようです。しかし「明治は遠くなりけり」と称された文明開化からの明治100年の注目度には遠く及ばないように思えます。

近現代史は研究者によれば明治から昭和20年迄の77年間と戦後の80年間に大別して考えるべきとの見解も

あるようです。そのため「昭和は遠くなりけり」とはならないのでしょうか。確かに昭和20年は日本史上最大の転換点であり、戦後80年の記録ニュースがマスコミ等で大きく取りあげられるのも至極当然のことと思います。

今年は政治史以外でも事件・事故等の大きな節目の年にも当たるようです。

1985年の日本航空機事故から40年目、1995年の阪神淡路大震災から30年目を迎えます。

特に10年単位の大きな節目は、転換点や通過点では無く検証、再発を考える機会にし、後世に語り継ぐ契機にすることが必要だと考えます。

私事の節目としては大分大学を卒業して半世紀になります。卒業と同時に九州となり、徐々に故郷との縁が希薄になっていることを感じています。

還暦の前年2011年には故郷の実家が空き家になり、引き続き発生した東日本大震災では、被災地復興と共に原発処理等解決に向けた大きな難題が継続しています。

家族からの還暦祝いはこれからも夫婦仲良く過ごすようにと祝い額と共にエールを送って貰いました。

又、古希の前年2021年には異例の速さで新型コロナワクチン接種が始まり、1年延期された2020東京五輪が無観客開催されました。

古希祝いに家族から送られたゴルフバッグ(写真参照)は新型コロナワクチン接種による後遺症と思われ

る免疫暴走による皮膚疾患と共に活躍の場を失っています。

2021年6月に新型コロナワクチンを接種後4カ月過ぎた頃から皮膚湿疹が徐々に体中に広がり続け、皮膚科通院治療を続けていますが、症状は一進一退を繰り返しゴルフプレーに支障を及ぼす状態が足掛け5年に亘り現在まで続いています。関西四極会ゴルフ部会も退会を余儀なくされ大変残念です。

2026年には国から後期高齢者の認定を受けますが、3年半に及ぶ運動不足を取り戻し徐々に健康回復に努力します。

関西四極会会報も30号の節目の発行となるとのことで関係者の皆様のご努力に敬意を表すると共に40号、50号と継続されることを祈念致します。



## 生まれてはじめての夏

増山 博道 (大学 34 回)

62歳にもなって、生まれてはじめての夏というもお恥ずかしい話ですが、今年の夏は2つのはじめてがありました。1つは首相官邸・国会議事堂を間近で見たこと。もう1つは万国博覧会に行ったことです。官邸と議事堂の話はさておき、本稿では万博のことを書かせて頂きます。70年大阪万博の時は、8歳で横浜に在住。残念ながら行けませんでした。90年花博の時はチケットを買っていたにも拘わらず結局行かず。今回の万博は、開催前は不評が渦巻いていましたが、70年万博の時は名前も無かった企業もあり、ぜひとも見に行かねばと訪問することにしました。

### 東口ゲートを通るまで

インターネットのチケット申込に悪戦苦闘しチケットをゲット。9月7日出発、いい歳してワクワクして夢洲駅に到着。ところがここからが大変。東口ゲート前に到着するなり、酷暑の中1時間以上の行列。最後は空港のような手荷物検査を終えてようやく入場。大屋根リングを巡ったあたりでかなり戦意喪失。

### 結局、本命のパビリオンには行かず

予約が必要なパビリオンはどれも入場2時間以上待ち。予約不要のパビリオンも入場1時間待ちとなっていました。これぐらいは待とうと決めて並びました。

### こんなパビリオン(ブースだけど)あり

見る数をこなすならコモンズ館(単独パビリオンを出展していない国が共同で出展しているパビリオン)と思い入場、各国とも国別百科事典で見たことがあるような展示のブースが多い中で、全く別の物を展示している国がありました。それはウクライナです。ブースには青色で染められたプラ製の人形や置物が並んでいるだけにしか見えなかったのですが、なぜかブース前は1時間近くの行列となっていました。ようやく近くまで行って理由がわかりました。棚に並んでいる人形や置物に専用のスキャナー付きスマホをかざすと画面に動画が表れます。そこでは戦時下でも電力維持に貢献する電力会社、医療技術維持・向上の研究・開発に努める企業、地下鉄の駅で授業を継続する学校(学童の勤労奉仕はありません)などが画面展開します。既に戦後復興の準備に着手している企業もあり。皆さん熱心に見ており、私も全部スキャンして見ていたら1時間近く経っていました。停戦は遙か先と感じますが、すでに復興を考えて動いている人々もいる。この国は潰されない、きっと生き残ると感じました。現役世代の皆さん、世界にはいろいろな逞しい企業がありますよ。





## 今までの人生紀行

小原 貴子 (大学 37 回)

大分には約30年間住んでいました。両親共に大分県内の出身なので、社会人になるまで殆ど大分県外に出ることはありませんでした。

結婚後、まずは千葉県東金市に引っ越しました。九十九里海岸の近くです。夏には海岸を訪れる車で道は大渋滞になります。この千葉県の外房地域は落花生と鰯が有名で、帰省する時は落花生と鰯の酢漬けを持ち帰りました。

次は、北海道名寄市に引っ越しました。旭川から北へ70kmの所です。3月末に行ったのですが、雪がまだ残っていました。しかし、北海道の住宅は耐寒性に優れていて部屋の中では寒さを感じる事はありませんでした。4月末にようやく雪がなくなり短い夏が来ます。夏にはジンギスカンを野外で楽しみました。羊肉なのにしっかり味がついているので、初心者私にも食べやすかったです。

10月末に雪が降り始め、11月には積雪となります。この名寄市は豪雪の地帯なので真冬には2メートルくらい積もっていました。大分育ちの私は、ここで一生分の雪を見ました。北海道の人達は皆、ヨソ者の私に温かく接してくれました。

それから京都に引っ越しました。京都人は、ヨソ者には手厳しいです。初対面の時には、どここの小学校出身かと訊ねられ、次にはどこにどの位の期間住んでいるのかと訊ねられます。それで京都人としてのステ

ータスを決められていると思われる。京都に来たばかりの頃、息子は北海道に戻りたいと泣いていました。その息子も過酷な環境に慣れて行き、今では社会人となり、京都出身と自称しているのだから不思議です。私も20年位京都に住み続けています。京都人は、言葉遣いで京都人かそうでないかを聞き分けているそうです。私は京都弁をうまく操れないので未だにヨソ者です。ここ数年、京都も観光客が押し寄せています。京都では自動車には乗らず、移動手段はバスを使っています。バスによっては日本人より外国人の方が多いかもしれません。一見して外国人とわかる人達もいますが、アジアの人達、特に中国人や韓国人は日本人とは見分けが付きません。その時は、耳を澄ませて会話を聞いてみえています。その人達がどこで下車するのかを予想しています。

その自分の行為が、ヨソ者を区別する京都人になりつつあるなあと内心苦笑いをしています。

これからは、イケズな京都人を目標にし、京都生活を楽しんでみようと思います。



## 「私の大学時代」

二宮 夢理 (大学 71 回)

私にとって大分で過ごした4年間は、今でもかけがえのない思い出となっています。

2019年に大分大学に入学しました。その当時は、思いがけず大分大学へ進学することになり、どのような大学生活になるのか不安を抱えながら大分へ来たことを覚えています。しかし、そのような不安は杞憂で、入学式に始まり履修登録、サークルの新歓などの大学生らしい生活が待っていました。講義も語学や経済学の基礎科目が丁寧に開講されており、学習する上でも充実した環境でした。また、大学1年の時には、経済学部が主催している短期の語学研修に参加し、アメリカのサンディエゴへいき、語学力の向上はもちろんのこと、異文化に触れることができました。

サークルは大分大学医学部管弦楽団に入団し、定期演奏会に向けて毎日練習に明け暮れた日々はいい思い出

です。ゼミは高見ゼミに所属していました。証券ゼミナール大会に参加をし、チームで敢闘賞を受賞することができました。他大学と交流できるいい機会となりました。

新型コロナの影響で、大学生活が制限されていた時期もありました。講義がオンラインとなり、サークル活動も大幅に制限されました。当時はその制限を受け入れる他なく、悲しい思いをしましたが、そのような経験も今となってはいい経験をしたと感じます。当たり前にある日常を大事にしよう



と思えたり、制限がある中でもどうすれば後で振り返ったときに良い大学生活だったと感ずることができるとかということを考えてたりするようになりました。

自然豊かな大分という土地で大学4年間を過ごし、様々なことに挑戦できたことが今の私の力になってい

ると感ずる時が多々あります。そのような充実した大学生活を送ることができたのは、友人や先輩・後輩、指導教員に恵まれていたことが大きいように思います。また、何ごとにも挑戦することに対して応援をしてくれた両親に心から感謝をしています。

### 三経戦懇親会報告

## 第3回 三大学合同懇親会

幹事 河野 博文 (大学22回)

2025年9月5日(金)、台風15号の接近で天候が心配されましたが幸運にも和歌山を通過して、曇り空のもと第3回三大学合同懇親会を森ノ宮のKKRホテル大阪ピアガーデンにて開催しました。

この催しは秋の関西ゴルフ三経戦のプレイベントとして山口大(鳳陽会)、長崎大(瓊林会)、大分大(四極会)相互の親睦を図る為に開催しているもので、今回は31名(鳳陽会14名、四極会8名、瓊林会7名)の参加で鳳陽会の幹事で行われました。

長崎県と山口県の大阪事務所の所長も参加されて美味しいビール🍷とホテル料理を堪能し、大阪城を望む絶景のロケーションで多いに盛り上がり、相互の情報交換、会話も弾み各会の懇親を深め楽しい時間を共有しました。

最後に11月のゴルフ三経戦の健闘を期して散会しました。



### ゴルフ部報告

## 第5回 関西三経戦ゴルフ大会

幹事 河野 博文 (大学22回)

幹事 後藤 寛 (大学27回)

1. 日時：2025年11月15日(土)
2. 場所：茨木高原カンツリー倶楽部
3. 参加者：加藤皓以(11回)、安部亮一(11回)、長谷川浩二(17回)、鍵本 明(17回)、河野博文(大22回)、松尾 信(26回)、後藤 寛(27回)(敬称略)

### 第五回関西ゴルフ三経戦



2025年11月15日(土)絶好のゴルフ日和のもと茨木高原カンツリー倶楽部で第五回関西ゴルフ三経戦を開催しました。

今回は山口鳳陽会の幹事で総勢7組27名の参加でした。

鳳陽会15名、関西四極会7名、瓊林会5名の参加で団体戦はネットスコア上位5名の合計で争いました。

和気藹々乍ら激しい戦いの結果優勝は鳳陽会(367.9)、2位四極会(387.8)、3位瓊林会(410.8)でした。

途中個人のグロスの順位で四極会がベスト10に4人入り優勝を期待しましたが惜しくも連覇はなりませんでした。

個人戦は鳳陽会の松尾さんがG90、N70.8での優勝でした。

しかし優勝者は諸用の為不在で準優勝の瓊林会鍛田さんがスピーチするというハプニングのおまけ付でした。快晴、微風の好天に恵まれてG80台が6名と言うハイレベルの争いでした。

又特筆すべきとして今回鳳陽会さんから3名の女性の参加が有り特別賞を受賞されました。当関西四極会は長谷川(17回)さんが81でベスグロでしたがHCが6と厳しく惜しくも8位、安部さん(11回)が6位、加藤さん(11回)が9位と健闘されました。

四極会を代表して加藤さん(11回)がスピーチされ今年で76歳になった(実際は86歳)とユーモアたっぷりに、未だ未だ頑張ると力強く話され拍手喝采を浴びました。

今回も加藤さん提供の八鹿の銀座の雀、ゴルフボール、四極会提供の宇佐のカボス、100周年記念ボール、酒、お菓子他多数の景品の提供が有り全員に当たりました。

来年は長崎瓊林会の幹事となり各会の親睦を深めるべく次回の再会を期して散会しました。



四極会挨拶：  
加藤ゴルフ部会長

## 第1回 関西桃優会・懇親会

幹事 南草以久恵（大学40回）

参加者：南草以久恵(大40)、木崎亜由美(大57)、葛原美咲(大57)、山内 彩(大57)、二宮夢理(大71)

(敬称略)

令和7年7月12日(土)大阪梅田のがんこ魚美酒進堂島アバンザ店にて、初となる女性だけの懇親会「第1回関西桃優会」を開催しました。

桃優会(とうゆうかい)とは、大分大学経済学部同窓会四極会の女性部会の愛称で、同窓会ネットワークを活用して女性会員同士の親交をはかり、女性が興味のあることや、参加することでメリットを感じられるような活動を行う組織として2017年7月に設立され、大分支部を中心に活動しています。その名前の可愛さと、何より楽しく活発に活動されているご様子を伺い、関西でその妹分の存在になれたらとの思いから「関西桃優会」と命名し、この度小さく(?)産声を上げました。



今回は、オフ会としての位置づけで、今後の打ち合わせも兼ねて5人のメンバーで集まりました。久しぶりに顔を合わせ、美味しいランチを囲みつつ、近況報告を兼ねたおしゃべりに花を咲かせました。それぞれの経験や立場に「わかるよねえ。」「やっぱりそうなの?」という事も多々あり、女子トークで大いに盛り上がりました。

そして、今後どうすれば女性が参加しやすく楽しめる会になるのか、開催時期や場所、イベント内容やお声かけ方法などについても、雑談を交えながらざくばらんに意見交換を行いました。様々なライフイベントや社会的役割の多い女性にとって、お互いの経験や意見は大いに参考になるもの。それぞれがもっている経験やスキルなども共有できる場になればと思います。

また、初めて参加される女性の方々にとっても、居心地よく元気になる場所になればと考えています。実際に今回集まったメンバーも、何となくみんなの顔が見たかったからという方ばかりで、そういった居心地のよい場所に一人でも多くの方が加わっていただけたらと思っています。

最後に、「関西桃優会」発足にあたって、様々なアドバイスとサポート下さった高野会長をはじめとする関係者の皆様、「桃優会」の名称使用のご快諾下さったことも含めて、心より感謝申し上げます。

## 女性会員6名が集まり

## 和気あいあいの第2回関西桃優会を開催!

南草以久恵（大学40回）

山内 彩（大学57回）

参加者：小原貴子(大37)、南草以久恵(大40)、木崎亜由美(大57)、葛原美咲(大57)、山内 彩(大57)、二宮夢理(大71)、和田安生(大24)

(敬称略)

令和7年9月13日(土)、残暑厳しい中、「GRILL&BAR DINING 燦 大丸梅田店(14階)」に、女性会員6名が集まり、第2回関西桃優会を開催しました。

昨年からの新しいメンバーに呼びかけを行った結果、何名かはすっかり固定メンバーになりつつあります。大分大学の女性卒業生は地元志向が高く、大分県内や九州内への就職者が多いため、関西地区の在住者は少ないようです。従って、新しい会員の方が来てくださるか心配でしたが、先輩方の力強いお声かけにより、関西桃優会もベースとなるようなものができつつあるように感じています。



第2回関西桃優会では、和田会長にも特別参加頂き、その雰囲気をご覧いただきました。固定のメンバーになりつつある方たちは、最初より段々と溶け込んでいる雰囲気もあります。今回も、最初は皆緊張した面持ちでしたが、それぞれ最近の出来事やハマっている事などを共有し合ううちに、場が和んでいきました。

この夏、試験勉強に向けて頑張った人、筋トレに励んだ人、阪神タイガースの応援に情熱を注いだ人等、様々な話で盛り上がりました。最後は、和田会長

からも星とご自身が活動されている天文クラブの話を熱く楽しく語っていただき、気付けばあっという間に時間が過ぎ、大盛り上がりのうちに第2回関西桃優会が終了しました。

しかし、まだまだ少ない人数なので、今後の関西桃優会及び関西四極会発展のために皆様のお力添えを頂ければと思う次第です。今後も女性メンバーの増加と関西桃優会の活性化を図っていきたいと思います。

## 囲碁部活動報告 (2025年度・中間) 囲碁部幹事 小川 清一郎 (大学15回)

今期の活動は、次の2点を目標に掲げました。

- ① 囲碁大会を年2回開催する。
- ② 長崎大(大阪瓊林会)との交流戦を開催する。

### <結果報告>

#### 1. 第8回関西四極会VS大阪瓊林会との囲碁交流戦を下記の通り開催しました。

- ① 日時：令和7年11月15日(土) 12:00～17:00
- ② 会場：梅田囲碁センター
- ③ 対局：各会より4名出場、1人3局
- ④ 結果：総対局12局で熱戦が繰り広げられ、四極会7勝、瓊林会5勝で四極会が8連覇を達成しました。

今回は四極会の参加者が4名と減り対局が危ぶまれましたが、次年度はしっかりと準備して対応していきます。(2026年11月第3土曜日予定)

○参加者は次の通りです。(敬称略)

<関西四極会>大村 龍興(大11)、村田 良一(大15)、  
小川清一郎(大15)、古田 智則(大22)

<大阪瓊林会>浦松 善(大11)、岩見 式道(大15)、  
飯田 敏夫(大17)、武石 通利(大29)

※皆様大変お疲れ様でした。大阪瓊林会のみなさん、楽しい対局有り難うございました。

#### 2. 2026年春期囲碁大会(3月上旬頃を予定)

囲碁大会の開催は未だ実施できておりません。囲碁部会員の皆様にお詫び申し上げます。幹事(小川)の体調不良が原因ですが、5月末から続いていた体調不良も9月上旬の手術により経過も順調に推移しておりますので、3月に開催できるよう挽回に努めて参ります。

囲碁に興味・関心のある方、是非仲間に入って下さい!!



## ゴルフ部活動報告



幹事 河野 博文 (大学22回)  
幹事 後藤 寛 (大学27回)

### 第51回 懇親ゴルフ会

[四極会100周年記念第51回関西四極会懇親ゴルフ会開催]

開催日：2025年5月30日(金)

天 候：晴

場 所：高槻カントリー倶楽部

参加者：10人(3組)

加藤 皓以(大11)、安部 亮一(大11)、  
宇都宮 護(大17)、鍵本 明(大17)、  
後藤 克己(大17)、長谷川浩二(大17)、  
野中 千尋(大21)、河野 博文(大22)、  
後藤 寛(大27)、田崎 隆徳(大32)



梅雨入り間近の5月30日、第51回関西四極会懇親ゴルフ会を開催しました。  
 天気予報は小雨でしたが快晴となり絶好のゴルフ日和に恵まれました。  
 今回は場所を高槻カントリー倶楽部に変え、熱戦を繰り広げました。  
 結果はWベリアで有利とされるグロス90前後の争いとなり、野中さん(大21回)がグロス91、ネット70.6で久しぶりの優勝、2位は毎回優勝争いに絡む安部さん(大11回)、3位は11年振りに参加された後藤克己さん(大17回)がベスグロ87で入賞でした。  
 今回も加藤部会長より大分玖珠の銘蔵八鹿酒造の高級焼酎が提供され上位入賞の景品としました。



優勝者:野中さん

ニアピン賞は安部さん、鍵本さん、河野でした。  
 又今回は四極会100周年記念のネーム入りボールを作成し全員に参加賞としてお渡ししました。  
 尚次回秋の懇親ゴルフ会は11月三経戦が行われる茨木高原カントリー倶楽部での開催予定です。

## 第52回 懇親ゴルフ会

開催日：2025年10月24日(金)  
 天 候：晴れ  
 場 所：茨木高原カントリー倶楽部  
 参加者：8名(2組)

加藤 皓以(大11回)、宇都宮 護(大17回)、  
 長谷川浩二(大17回)、大石 哲史(大22回)、  
 河野 博文(大22回)、松尾 信(大26回)、  
 後藤 寛(大27回)、田崎 隆徳(大32回)



猛暑だった夏も終わり、朝晩急に寒くなった霜降の日の翌日、10月24日に第52回関西四極会懇親ゴルフ会を開催しました。

今回は11月15日に関西ゴルフ三経戦を行う茨木高原カントリー倶楽部に場所を変え開催、2組8名の参加でした。

絶好のゴルフ日和ながら、少々肌寒く感じる中雄大なフェアウェイと難しいグリーンに悪戦苦闘しながらのラウンドでした。

4パット、5パットも有りスコアが纏まらない中、結果はアウト41、イン42と実力を発揮された長谷川さん(大17回)が優勝、2位は後藤さん(大27回)3位は河野(大22回)でした。



優勝者:長谷川さん

今回は各賞金、賞品の他100周年記念ボールと宇佐産カボスを参加者全員に渡しました。

来月の三経戦では今回のラウンド経験から矢張りグリーンは手前から攻める、奥にはつけない作戦をたて、団体戦での連覇を期して散会しました。

## 「四極の風の会」活動報告

幹事 鍵本 明 (大学17回)

令和7年度6月

### 【開催日】

6月6日(金) 第50回 岸和田城下町散策を開催  
 参加者8名(利光征四郎、湯浅 喬、東方匡輔、鍵本 明、大石哲史、今仁正義、辻 次郎、藤野敬三)

### 【コース概要】

集合・南海電鉄岸和田駅改札口➡岸和田駅前商店街➡  
 寺町筋・本昌寺、本徳寺➡紀州街道・欄干橋、堺口門  
 跡(榊形門)➡きしわだ自然博物館➡内町門・北大手門  
 跡(榊形門)➡岸和田城防潮石垣後➡吉田松陰の逗留地  
 跡➡一里塚弁財天➡蛸地藏天性寺➡岸和田城二の丸広  
 場(昼食休憩)➡岸和田城➡だんじり会館➡南海電鉄・

蛸地藏駅舎・解散

### 【訪問先概要】

岸和田駅前商店街～

コシノ三姉妹の生家➡アヤコ食堂

本昌寺～

京都の日蓮宗大本山本圀寺の末寺で、大曼荼羅がご本尊。三十番神像など、仏像が多数安置されている。

紀州街道～

大阪高麗橋から、住吉・堺・岸和田城下を通り、和歌山に至る街道である。

岸和田城防潮石垣跡～

古地図によれば、この石垣は800mにわたって築かれており、海岸付近の防備の目的と防潮堤としての役

割を果たしていた。

### 蛸地藏天性寺～

元龜(げんき)元年(1570)に創建され、地藏堂としては日本最大級の建物である。

### 岸和田城～

建武新政期に楠木正成(楠正成)の一族、和田高家が築いたといわれています。

### 岸和田だんじり会館～

伝統の継承並びに岸和田だんじり祭を広く総合的に紹介



## 令和7年度 10月

### 【開催日】

10月28日(火) 第51回 京街道・高麗橋から守口宿まで散策を開催

参加者11名(利光征四郎、湯浅 喬、東方匡輔、小川清一郎、長谷川浩二、鍵本 明、今仁正義、吉村鉄太郎)(特別参加・佐藤由美、小林由美子、杉本潤子)

### 【コース概要】

集合・JR大阪駅中央改札口→高麗橋→八軒屋 船着場跡→太閤石垣→京橋→のだばし跡→京橋商店街→榎並地蔵・野江刑場跡→関目の七曲り→昼食→千林商店街→木犀の陣屋跡→守居橋・文禄堤跡→守口宿

### 【訪問先概要】

京街道とは、大阪から京都へ向かう街道で大坂街道とも呼ばれる。東海道は「日本橋から京都の三条大橋までの53次」というのが一般的で、この部分が江戸時代のはじめに整備されたが、東海道の延長として大坂に向かう道として53番目の大津宿の先に、伏見宿、淀宿、枚方宿、守口宿の4つの宿場が設けられ、大阪北浜近くの高麗橋までがゴールとなった。このためこの4宿を足して「東海道57次」と呼ばれることもあるという。

**【高麗橋】** 広義の京街道は、各地から京都へつながる道を指しますが、一般的には大阪と京都を結ぶ大坂街道(大坂みち)のことを指します。この京街道の起点は、大阪市中央区にある高麗橋です。

**【八軒家船着場跡】** この地は、江戸時代には八軒家と称し淀川を上り下りの三十石船の発着場として、さら

に古くは「渡辺津」といい紀州熊野詣での旅人の上陸地として栄えた。

**【豊臣時代大坂城三の丸北端の石垣(移築復元)】** この石垣は、大坂城三の丸の石垣の一部をここ(ドーンセンター)に移築し、発見されたままの姿に復元したものです。

**【京橋】** 京街道の起点にあたり、京都へ通じる橋という意味から名づけられ、その街道は徳川時代を通じて野崎まいりの人々で賑わいました。

**【野田橋址】** かつて鯉江川という川が大坂京橋の架かる寝屋川と大川の間にあった。「なまずえ」は、大坂の陣で、兵の血が川を染めた「生血江(なまぢえ)」から変化した名であるというおどろおどろしい話がある。そこに架かっていたのが野田橋である。

**【榎並地蔵】** この前を通る道は京街道で、豊臣秀吉が築いた大坂と京都を結ぶ道でした。地藏堂内には「者し向右可も今ふく」(橋を右へ、蒲生・今福)と記された道しるべがあり、江戸中期に京街道から今福・蒲生方面へ向かう道標として機能していたことが分かります。

**【野江刑場跡】** 野江刑場は、大阪に4箇所あった刑場の一つで、千日前、飛田、三軒家と並んでいました。徳川家康が大阪夏の陣で豊臣方の残党を徹底的に処刑した場所としても知られています。

**【関目の七曲り】** 大坂城が築城された際に、豊臣秀吉が城の防備のためにこの付近の道路をくねくねと曲がった道にして、押し寄せる敵の様子が大坂城から見られるようにしたと言われ、「七曲がり」と呼ばれています。

**【守居橋】** 文禄堤は、文禄3年(1594)に伏見城と大坂を結ぶ最短ルートとして整備された堤防で、現在はそのほとんどが姿を消していますが、守口市の一带には約700mが残されており、貴重な文化財となっています。

今回は、NPO法人高槻市文化財スタッフの会(ボランティア団体)の女性3人が特別参加されました。

京橋商店街の中では朝日放送テレビ「今日はダイアンなり!」の収録中のお笑いコンビのダイアンと出会うハプニングもあり、一段とにぎにぎしく楽しい会になりました。



## 近況報告

経専26回 細田 泰嗣：この6月には96才。年男になります。ただ、足が弱くなり、ツエについて歩いていますのでとても参加できません。残念ですが…

経専27回 河野 正道：元気しておりますが単独の外出は無理です。皆様によりしくお伝え下さい。

大学4回 緒方 副人：体調不良の為、欠席させていただきます。総会の益々の御発展を祈っています。

大学4回 高橋 前：元気で頑張っています。

大学4回 野仲 一敏：ご盛会をお祈り致します。

大学6回 山下 澄弘：現在老人ホームに入居中

大学 8 回	大橋 伸吉	米寿を祝いました。定員の少ない大分大学への進学を許してくれた父に感謝しています。家族的な大学、学寮の生活が懐かしい思い出です。幹事の会のもりあげの努力に感謝で一杯です。いつまでも盛会でいて下さい。
大学 8 回	勝木 清一	長い間お世話になりましたが高齢の為退会させていただきます。四極会のご発展を祈念しております。有難うございました。
大学10回	梅木 駿八郎	今年も欠席いたします。御盛会をお祈りします。
大学10回	松本 孝雄	囲碁などをやり元気にしています。
大学10回	吉田 吉則	体調不良につき欠席させていただきます。
大学11回	椎原 英勲	諸兄のご健勝を祈ります。
大学11回	原 光伴	家内が半年間入院し、退院出来た8月末、身障者一級でおしめ生活。二人は学生時代に知り合い64年目ですが正に老々介護の生活です。気持ちは明るく楽しく余生を送っております。四極会の皆様方のご健勝を心より祈念申し上げます。
大学12回	土屋 義方	高齢となりました！今後共参加は無理と思われれます。経費削減の為にも、今後ご案内は無用に願います。若い人たちの益々の発展を祈ります。永い間お世話になりました。高齢のため本年をもって四極会を退会します。
大学12回	原 尚	都合により欠席させていただきます。盛会をお祈り致します。
大学12回	渡邊 敏信	御盛会を祈ります。
大学13回	古賀 義人	欠席させていただきます。会の盛会を祈っています。
大学13回	柴垣 俊三	妻を亡くしましたが、娘と同居しています。元気に暮らしています！
大学13回	山下 隆士	ご盛会を祈念しております。
大学14回	勝 知也	家内とのツアーと重複しました。次回を楽しみにしております。
大学14回	古賀 裕敏	2025年度関西四極会（創立100周年記念総会）の開催おめでとうございます。今回は申し訳ありませんが体調不良の為失礼させていただきます。皆様のご健康とご活躍をご祈念申し上げます。
大学15回	小川清一郎	四極会創設100周年を祝し大いに盛り上げましょう！
大学15回	橋本 永爾	ご返事が遅くなりお手数をお掛けしました。ご容赦下さい。
大学15回	東 賢次	グランドゴルフ、老人会の世話、テニス部や同窓会に参加、平和ボランティアもできる範囲でしております。
大学16回	菊川 英嗣	妻が「要介護5」の為家を空けれません。欠席とさせていただきます。
大学16回	山邊 幹生	警備の仕事をしています。足腰が弱くなって農園を退職することにしました。今しばらく仕事に頑張ります。
大学17回	坂本 直	本年より四極会山陰支部（鳥取・島根）総会が開催できそうです。6/7予定。今年は関西四極会総会は欠席させていただきます。
大学17回	田川 幸雄	欠席いたします。盛会祈念。会長他皆様のご努力に敬意。ガタが出てきています。老化と共生。
大学19回	田中 英一	今回初の参加になります。宜敷くお願い申し上げます。
大学19回	牧 眞一	体調今一つにつき、欠席します。
大学20回	阿部 修	令和4年前立腺ガン陽子線治療・ホルモン療法・眼科緑内障治療・令和6年糖尿病治療と病院通いの毎日ですが、現在元気で動いています。自治会の新組長会と重複しましたが年1回の四極会総会に参加します。
大学20回	北村 保成	会のご盛会をお祈り致します。
大学20回	中村 二郎	100周年おめでとうございます。
大学20回	和田 誠	再会を楽しみに致しております。
大学21回	井崎 賢二	学生時代の友人も少なくなりつつあります。四極会の会報と総会での再会が楽しみです。
大学22回	泉 博二	関西四極会の益々の充実を期待しております。
大学22回	井上 龍生	当日はテニスの試合が予定されており今回も欠席します。盛会を祈念しております。
大学22回	河野 博文	100周年を皆んなで祝いましょう。懐かしい旧友との昔話が楽しみです。
大学23回	石橋 英行	今年こそは、と思っておりましたが現在病気療養中のため欠席いたします。会費は後日振込します。
大学23回	工藤 俊彰	盛会を祈念します。
大学23回	宮本 勝一	お世話になります。小生、足掛け4年に及び皮膚疾患治療に加え、先月右ヒザ半月板を損傷し、養生中ですが、歩行に支障があります。総会迄の1ヶ月間で回復できるか不安です。
大学24回	黒川 勉	幹事の皆様、お世話になります。楽しみにしています。
大学25回	高野畑 峯利	ご盛会をお祈り申し上げます。
大学25回	吉田 節生	お世話になります。お電話ありがとうございます。
大学27回	西本 由美	御連絡を戴いたのに、申し訳ありませんけれど、欠席とさせていただきます。
大学30回	佐藤 敏明	他に用事があり欠席します。
大学32回	渡辺 龍司朗	60歳定年を3年前に迎え今は三井住友建設株式会社の100%出資子会社に勤務しております。
大学34回	大神 賢子	和田会長、お電話ありがとうございます。
大学43回	吉岩 浩和	会社行事が入り、出席できなくなりました。申し訳ございません。声かけしていた他2名は転勤となり、同じく欠席です。
大学44回	大川 源	行事が重なり欠席させていただきます。ご盛会を祈念いたします。
大学44回	山口 浩司・朋子	繁忙の為出席叶わず申し訳ございません。

# 2025年度会費納入者名簿（敬称略）

2025年12月15日現在

氏名	卒業	氏名	卒業	氏名	卒業	氏名	卒業
河野 正道	経 27	山邊 幹生	大 16	辻 次郎	大 22	前田 利章	大 51
緒方 副人	大 4	渡邊浩一郎	大 16	藤野 敬三	大 22	葛原 美咲	大 57
高橋 前	大 4	赤星 学	大 17	古田 智則	大 22	山内 彩	大 57
野仲 一敏	大 4	有馬 敏則	大 17	石橋 英行	大 23	神足 敦也	大 71
児玉 一朗	大 6	安藤 清	大 17	神本 信正	大 23		
石尾 雄幸	大 7	宇都宮 護	大 17	栗崎 実	大 23		
大橋 伸吉	大 8	鍵本 明	大 17	平野 和彦	大 23		
浅野 信一	大 9	清松 壮生	大 17	福田 誠	大 23		
小西敬一郎	大 9	後藤 克己	大 17	宮本 勝一	大 23		
坂本 哲男	大 9	坂本 直	大 17	工藤 俊彰	大 23		
高田 利雄	大 9	田川 幸雄	大 17	黒川 勉	大 24		
岡村 伸啓	大 10	長谷川浩二	大 17	小玉 稔	大 24		
河江 智	大 10	松尾 秀人	大 17	吉田 恒彦	大 24		
中山 克彌	大 10	米田 民雄	大 17	和田 安生	大 24		
吉田 吉則	大 10	渡辺 靖夫	大 17	高野畑峯利	大 25		
安部 亮一	大 11	高橋 聰子	大 18	松本 均	大 25		
大村 龍興	大 11	羽矢 寧典	大 18	佐村 信哉	大 26		
加藤 皓以	大 11	三谷 博	大 18	松尾 信	大 26		
推原 英勲	大 11	矢野 眞治	大 18	水野 豊	大 26		
利光征四郎	大 11	大谷 眞二	大 19	宮本 高明	大 26		
利根 善美	大 11	田中 英一	大 19	小俣 秀記	大 27		
原 光伴	大 11	真継 忠	大 19	後藤 寛	大 27		
湯浅 喬	大 11	阿部 修	大 20	児玉 幸寿	大 28		
安部 登	大 12	河内 正志	大 20	満見 毅	大 28		
阿部 浩	大 12	北村 保成	大 20	小野 輝彦	大 29		
岩崎 正義	大 12	児島 孝利	大 20	西 裕次	大 29		
武下 孝治	大 12	中倉 義介	大 20	佐藤 敏明	大 30		
土屋 義方	大 12	中島 正博	大 20	園 健	大 30		
原 尚	大 12	中村 二郎	大 20	松永 秀隆	大 31		
松田洋三郎	大 12	野瀬俊一郎	大 20	田崎 隆徳	大 32		
三浦 英樹	大 12	古野 美歳	大 20	池田 浩	大 33		
長田 弘	大 12	山岡 広和	大 20	佐藤 浩己	大 33		
渡邊 敏信	大 12	和田 誠	大 20	大久保賢一	大 33		
柴垣 俊三	大 13	安部 正則	大 21	渡辺 剛	大 33		
比嘉 賀昌	大 13	井崎 賢二	大 21	増山 博道	大 34		
山下 隆士	大 13	甲斐 誠三	大 21	吉田 周司	大 34		
勝 知也	大 14	鏡堂 廣樹	大 21	木原 克彦	大 36		
川西 輝明	大 14	河崎 照行	大 21	小原 貴子	大 37		
古賀 裕敏	大 14	木村 政臣	大 21	薬師寺啓之	大 38		
東方 匡輔	大 15	野中 千尋	大 21	坊垣 巖	大 39		
小川清一郎	大 15	山崎 清太	大 21	小野 正輝	大 40	＜ 2025 年度実績 ＞	
佐々木武男	大 15	山本 良一	大 21	南草以久恵	大 40	経専	計 1 名
戸上 正士	大 15	吉村鉄太郎	大 21	前田 尚子	大 41	大 1～10	計 14 名
橋本 永爾	大 15	濱崎 義人	大 21	小森 大	大 42	大 11～20	計 68 名
東 賢次	大 15	泉 博二	大 22	吉岩 浩和	大 43	大 21～30	計 45 名
松本 英樹	大 15	井上 龍生	大 22	吉田 浩和	大 44	大 31～40	計 14 名
村田 良一	大 15	今仁 正義	大 22	山口 浩司		大 41～50	計 6 名
山口 紘治	大 15	大石 哲史	大 22	山口 朋子		大 51～60	計 4 名
畔津 俊郎	大 16	河野 博文	大 22	稲田 善彦	大 46	大 61～	計 1 名
加藤 剛	大 16	坂本 温	大 22	山中 紀子	大 46		
				中澤 英孝	大 51	総 計	153 名

会費納入ありがとうございました。2026 年度もよろしくお願い致します。



粘着テープ・各種機能性フィルムの打抜加工・販売

KATO SEIKO  
KATO SEIKO

取締役会長 **加藤 皓以** (大学 11 回)

## 株式会社 **カト精工**

<本社> 〒566-0045 大阪府摂津市南別府町8番40号  
TEL.06-6349-9120(代) FAX.06-6349-9121

<国内>相模原事業所・東海事業所・福岡事業所・仙台営業所

<中国>天津加藤精密電子有限公司・東莞加藤精密電子有限公司・蘇州加藤精密電子有限公司

<香港>香港加藤精電公司

**Fukuhara**

一般区域貨物運送事業  
機械器具設置業・鳶土工業

代表取締役 **水 野 豊**  
大学26回 和田ゼミ 軟庭



**福原運輸株式会社**

〒556-0022 大阪市浪速区桜川2丁目11番31号  
TEL(06)6562-7377 FAX(06)6561-5693



関西四極会報も本号で第30号の発刊となりましたが、ご寄稿頂きました皆様には心から厚く御礼申し上げます。  
今年度の年次総会は、4月20日(日)に82名(内来賓・ゲスト9名)という多数のご参加を頂き盛大に開催することができました。

特に今回は、四極会創立100周年記念の年でもあり、大学時代のクラブ活動OBや年会費納入者への電話等による幅広い参加呼びかけを行った結果、過去最高レベルの参加者数となりました。

又特筆すべきことは、教育学部の卒業生1名が一般参加者として初めて参加されたことです。

来年以降も、会員皆様の多数のご参加をお待ちしております。

今後も継続的な活動を行って参りますが、引き続き会員各位のご支援・ご指導を頂きます様宜しく願い申し上げます。

(大学26回 松尾 信)



<https://www.kansai-shiwasukai.club/>

